

Pelvic Functions

大腸肛門病センター高野病院
大腸・肛門リハビリテーション科（大腸肛門機能科）連携情報誌

Vol.4
2017年2月15日

Topics!!

便失禁診療のガイドライン

日本大腸肛門病学会の委員会にて
「便失禁診療のガイドライン」を作成中です。
先日パブリックコメントを募集するために原案
がホームページ上で公開されました。

そこで今回は、
ガイドラインの原案と当院での便失禁診療に
ついて特集いたします。



大腸肛門病センター高野病院
大腸肛門機能科部長 肛門科部長
高野 正太

Contents

1. 便失禁の原因となる排便障害
2. 便失禁に対する直腸肛門機能検査
3. 便失禁診療のガイドライン
4. 便失禁の治療

紹介患者様のご紹介方法について



大腸肛門機能科のキャラクター



1. 便失禁の原因となる排便障害

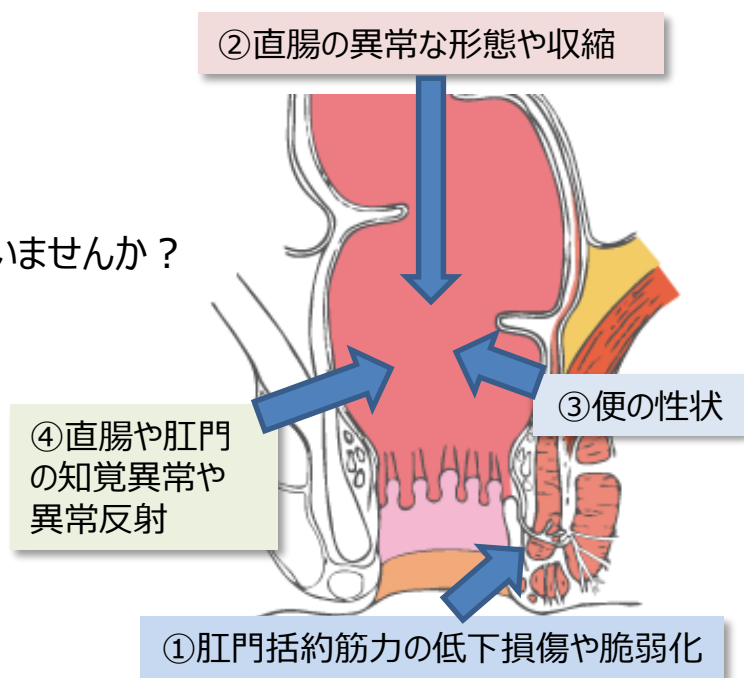
「便失禁」と聞くと

「肛門括約筋が緩いんだね」
「肛門の絞まりを良くすればいい」
「絞まりが良くならないから諦めよう」と思っていないですか？

しかし、肛門内圧が低くても便が全く漏れないという方は沢山います。

便失禁に関与する因子は「①肛門括約筋」だけではなく「②直腸の容量、過敏性」「③便の性状」「④直腸肛門の感覚」が重要です。

また、直腸重積や直腸脱などの器質的疾患も便失禁の原因となります。



2. 便失禁に対する直肛機能検査

「肛門内圧が低い人が便失禁を来たす」わけではありません。
様々な要因が関与するため、右記の様な検査を行い、原因の追及、治療方針の決定を行います。

生理的検査

- 肛門内圧検査
- 肛門筋電図検査
- 直腸感覚検査
- 直腸管粘膜電流刺激閾値検査
- 陰部神経伝導時間検査

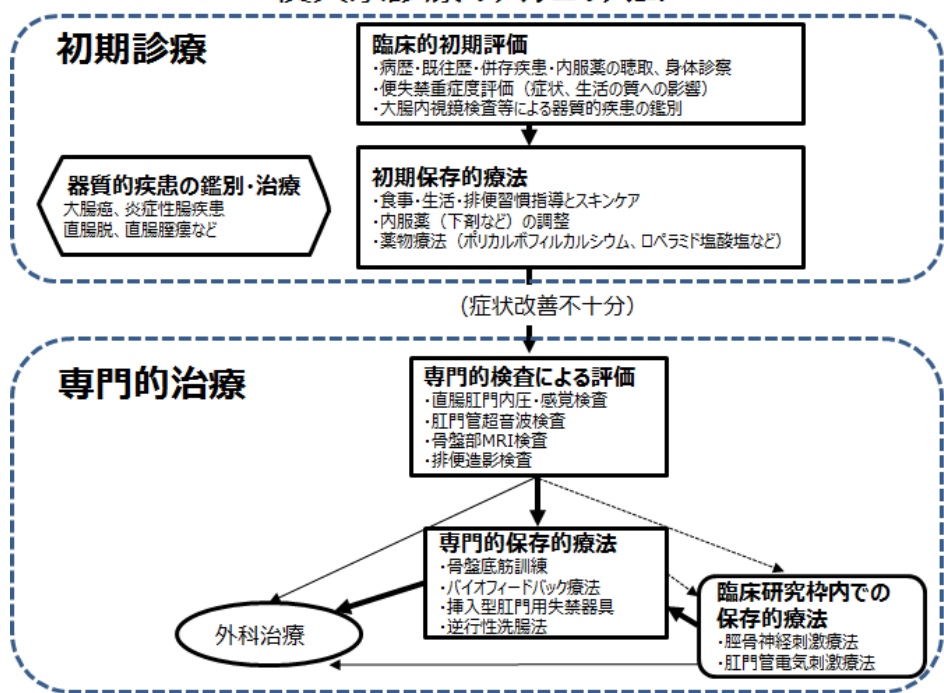
形態的検査

- 肛門超音波検査、排便造影検査

3. 便失禁診療のガイドラインについて

日本大腸肛門病学会
今回のガイドライン原案では右図の様に便失禁診療のアルゴリズムを示しております。
まずは一般の病院や医院で出来る保存療法を行い、それでも改善しない場合は、直腸肛門機能を扱う専門病院への紹介を勧めております。

便失禁診療のアルゴリズム



大腸・肛門リハビリテーション科（大腸肛門機能科）

便失禁の患者様でお困りの時は**月・火・金の外来（高野正太）**へご相談ください。

患者様の紹介状持参による来院またはFAXによるご予約（下記ご紹介方法をご参照下さい）もお受けしておりますので是非ご利用下さい。

※水曜・木曜は高野正博（高野会会長）による重症便秘外来も設けております。

	月	火	水	木	金	土	日
午前	高野 正太	高野 正太	高野 正博	高野 正博	高野 正太	担当医	担当医
午後	休診	休診	休診	休診	休診	休診	休診

紹介患者様のご紹介方法について

ご紹介いただく患者様の予約システムを導入しております。
医療機関の皆様にはお手数をお掛け致しますがFAXにてご連絡ください。



- ① **外来患者診察予約表（兼診療情報提供書）** ※別添 にご記入の上、ご送信ください。

FAX 096-384-1061

- ② 当院が患者様と来院日・予約時間を調整
③ 来院日・予約日連絡表を貴院へ送信
④ 患者様の当院ご来院
⑤ 貴院への受診結果報告

予約受付時間	
月～金曜日	9:00～17:00
土曜日	9:00～12:00

外来患者診察予約票（兼診療情報提供書） は当院のホームページからもダウンロードできますのでご利用下さい。（トップページ<http://www.takano-hospital.jp>→医療機関の方へ→患者様のご紹介方法）

お問い合わせ先 地域医療連携課 TEL096-206-2998（直通）

平成29年8月1日大江に新築移転いたします。

移転先所在地 〒862-0971 熊本市中央区大江3丁目2番55号